

日本共産党

こんにちはは市会議員
南畑さち代です

No.116
2024年3月号
連絡先
453-7758

2月議会報告

避難所運営は

スフィア基準で

新年早々の能登半島地震は和歌山市でも無関係ではありません。多くの方が体育館で避難生活を送っていたが、避難所運営は「スフィア基準」という国際基準があります。たとえば、トイレは20人に1つ、男女比は1…3。温かい



日本共産党和歌山市議員

南畑 さち代



NHKニュースより引用



NHKニュースより引用

い食事の提供、1人当たりの広さは3・3㎡など。本市でもスフィア基準を参考にしたいとの思いから質問しました。
質 「スフィア基準」をどう考えるか
答 内閣府の「避難所運営ガイドライン」にも参考にすべき国際基準と記載されている。市でも当該ガイドラインを参考に避難所運営マニュアルを策定した。
質 備蓄量の目標達成はどうか。道路が寸断された場合配

送困難となるがどうか。
答 備蓄目標は88000人を基に算定。道路寸断の場合は、協定締結事業者等と連携していく。
質 良好な避難所生活を送るための質の高い環境づくりを掲げた避難所運営が必要。どう取り進むのか。
答 良好な生活環境の確保は災害関連死を防ぐ上で重要。発災直後からトイレが利用できるよう簡易トイレ等の備蓄やマンホールトイレの整備に努めている。温かい食事の提供は地域の事業者と連携。
NHKニュースより引用



NHKニュースより引用

据えた事前の備えを徹底し、命を守り安全と安心を感じ暮らせるまちを目指していく。
質 避難行動要支援者の個別計画の進捗と福祉避難所の受け入れ可能人数はどうか。
答 津波浸水区域、土砂災害の区域、河川の氾濫区域の対象者数は3099人。個別避難計画は19件。福祉避難所の受入可能人数は1906人。今後も多様な施設と協定締結に向け取り組む。
女性の視点生かした避難所運営のために
質 防災会議への女性の登用国目標の30%達成にどう取り組むのか。
市長 防災会議の会長として防災会議関係機関へ女性登用を働きかけていく。
委員会一部報告
保険料など
引き上げスラリ
国民健康保険料
限度額104万円から106万円に引き上げられます。

◆加入者の多くが低所得な上、高齢化で医療が増えていという「構造問題」をかかえています。一刻も早い公費負担増を国に強く要望すべきです。
介護保険料
第9期の介護保険制度で保険料が改定されました。たとえば、11段階を15段階に変更所得基準額の第5段階が年額7万9200円↓8万1600円に。
最高11段階は2段階に分けられ
800万円以上の方は16万6320円↓20万4000円。
1000万円以上の方は16万6320円↓21万2160円。
◆介護保険制度は利用者や利用料が増えると保険料を上げるを得ない仕組みになっており、その背景には国庫負担が大幅に引き下げられてきた問題があります。全国市長会の「重点提言」にもあるように国庫負担の引き上げを市としてさらに強く要求する必要があります。
裏面に続く...

後期高齢者医療保険料

均等割等割が4111円、所得割が1・17%引き上げられます。限度額も66万円から一気に80万円と大幅な引き上げです。

◆低所得の方への経過措置はたった1年だけです。年金の目減りや物価高騰の中高齢者の生活をさらに苦しめる保険料の引き上げは行うべきではありません。

斎場の利用料

2割増の利用料引き上げです。

和歌山バス

2024年度 継続へ

今年9月の廃止計画を発表した和歌山バス3路線に対して、市が来年3月までの維持費補助金769万5千円を増額しました。廃止に対しては、関係連合自治会などから継続を求める要望書が提出されてきました。また、視覚障害者団体からも切実な要望書を市と和歌山バスに届けていました。半年の延期とはいえ市民の声が行政を動かしました。

◆人生の最期を迎える時にまで負担を増やす事には賛成出来ません。

体育館等の利用料

つつじヶ丘総合公園、松下体育館、河南総合体育館、市民温水プールの料金が引き上げられます。

◆管理費の増加を理由にしていますが、市民こそ物価高の打撃を受け暮らしが厳しい状況にあります。本来市民生活を支えるべき行政がこのような軒並みの引き上げは行うべきではありません。

川永地区

地域バスについて

紀伊、川永の地域バスが、12月〜2月末で実証運行が終了しました。乗降客数は各月とも採算のとれる1日の基準人数1・5人を超えています。今後は本格運行に向けた地域バス運営協議会や地域公共交通会議の取り組みが進められることとなります。



重税反対 ウラ金許さない



この怒りを政治に変えるエネルギーにしよう

3月13日(水)、重税反対全国統一・和歌山市集会(実行委員会主催)が和歌山城砂の丸広場で開催され、日本共産党和歌山市議会議員団から南畑さち代議員が参加し、来賓あいさつを行いました。インボイス制度が昨年10月から始まり、国民は1円単位で帳簿をつける実務負担があるのに、自民党派閥は政治資金パーティー収入でウラ金をつくってもおとがめなし。秘書などに罪をかぶせる卑怯な

無料生活法律相談

次回:4月5日(金)午後6時~
会場:河西診療所です。
相談希望者は南畑さち代まで

無料生活相談

日時:毎週木曜日、午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場:南畑さち代生活相談所
TEL. 073-453-3418、453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4
相談実施中は看板を出しています。
お問い合わせは、南畑さち代まで
TEL. 073-435-1113
(日本共産党市議団室直通)

2024年1・2月の法律・生活相談件数
障がい者問題:3件、介護:3件、教育:1件、
生活保護:1件、医療:1件、交通:1件、
年金:1件、法律:1件、その他:3件

子どもを殺すな!

即時停戦を!

パレスチナ連帯行動
3月25日(月)、一人の市民の「パレスチナに自由を」の呼びかけにこたえて、私(南畑)と森下さち子議員が、ミ



(写真:左から森下市議、民青県委員長平見さん、南畑市議)

態度を取り続けています。特に、和歌山では強い怒りが湧きおこっています。また、2月定例市議会では物価高に苦しむ市民にいつそう負担を押しつける議案が提案されたいと報告。「この怒りを政治を変えるエネルギーにしよう」と呼びかけました。

ニプラスターを持ってJR和歌山駅前に参加しました。ナベやフライパン、おもちゃのラップなどの軽快なリズムに合わせて「パレスチナに自由を」「虐殺やめろ」「解放するまで」とコールし続けました。即時停戦、恒久平和のため、日本からできることを行いましょう。